

はべしなじんじゃほんでん
「波閉科神社本殿」

- 指 定 千曲市指定有形文化財（建造物） 昭和 62 年 1 月 27 日
- 所 在 地 千曲市大字上山田字城山 3503 番地イ 波閉科神社
- 所 有 者 波閉科神社
- 概 要 神明造り 切妻平入 3 間×2 間（梁間 3.2m、桁行き 2.15m）
- 時 代 文化 10 年（1813）再建。
- 公 開 内部は非公開

波閉科神社は、延長 5 年（927）に制定された延喜式神名帳えんぎしきしんめいちょうに記載されている古社で、本殿の祭神は天照大神あまてらすおおみかみ、相殿に豊受大神とようけびめと日本武尊やまとたけるのみことを奉祀しています。地域住民の産土うぶすな神がみとして信仰されています。

本殿は永禄年間（1558～1570）の川中島合戦の戦火によって焼失し、その後文化 10 年（1813）11 月の再建であることが棟札むなふだにより明らかになっています。その様式は古式の神明造りしんめいづくで千木の組み方むなもちぼしら、棟持柱むなもちぼしらなど注目すべき構造になっています。

